



仲間を守るために



特許出願中

置くだけ スピーディー
工事規制内の安全性大幅UP!

車両進入抑止柵

レーン バリア



Lane Barrier



※レーンバリアは鋼製防護柵協会にて商標登録出願中

問い合わせ先



日鉄神鋼建材株式会社
www.shinkokenzai.co.jp

本社
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX13階
TEL.03-6625-6650 FAX.03-6625-6651

東京支店 TEL.03-6625-6720
長野営業所 TEL.026-228-6318
北海道支店 TEL.011-281-6821
東北支店 TEL.022-221-4711
北東北営業所 TEL.019-652-4648
新潟営業所 TEL.025-247-1321
静岡営業所 TEL.054-255-0442
名古屋支店 TEL.052-265-8982

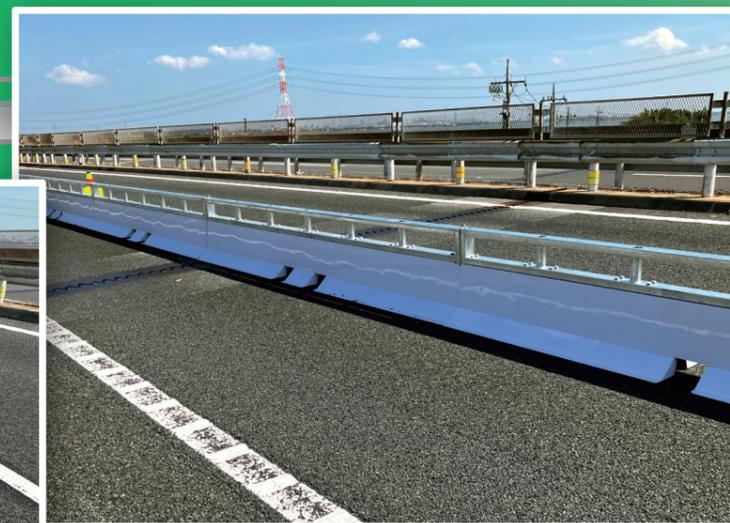
北陸営業所 TEL.076-432-6310
大阪支店 TEL.06-4708-8060
四国支店 TEL.087-802-1488
中国支店 TEL.082-511-2266
山陰営業所 TEL.0852-27-5323
九州支店 TEL.092-292-0147
沖縄営業所 TEL.098-861-7911

Cat.No.NSL007 A1 ©25.05.03



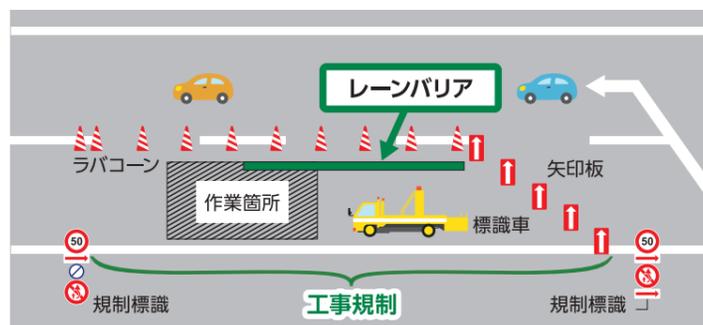
車両進入抑止柵

レーンバリア



施工イメージ

“置くだけ”でスピーディーに
工事規制内作業者の
安全性を大幅にUP!



特長 - 4つのポイント -

Point 1 現地に置くだけ簡単施工



設置状況

従来の基礎・アンカー設置等の付帯工事が不要です。

Point 2 ワンタッチ連結構造



左右の連結は、接続材を落とし込むだけ。
現地取付ボルトレスで設置・撤去がスピーディーです。

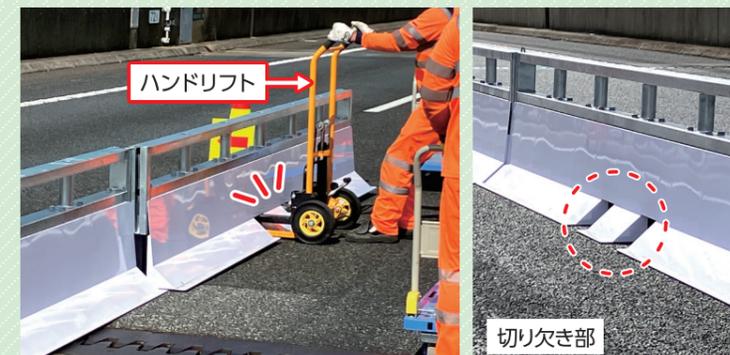
Point 3 4 ton ユニック車に積載可能



積載状況

一連32m分を4tonユニック車1台に積載可能です。
(4m/基(約170kg)×8基(4基×2段積)=32m)

Point 4 現地取り回しが良好



ハンドリフト

切り欠き部

構造の下部中央に切り欠き部を採用。
ハンドリフトで移動が可能です。

安全性

● 実車衝突実験により安全性を確認

※設置延長L=32m(4m/基×8基)



水平移動量
0.553m

【試験条件・結果】

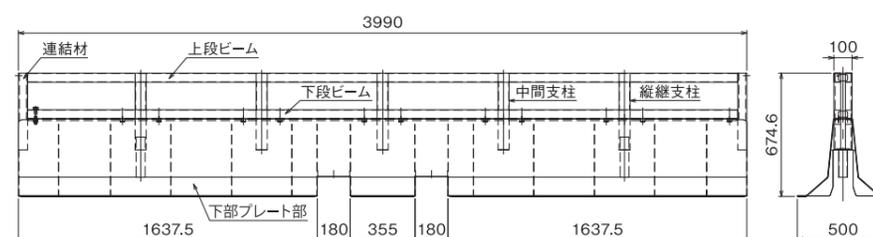
項目	条件	実測
車両質量 (t)	1.8	1.8
衝突速度 (km/h)	50	50.8
衝突角度 (度)	8	8.0
離脱速度 (km/h)	—	45
離脱角度 (度)	—	4.1
衝撃度 (kJ)	—	3.5
水平移動量 (m)	—	0.553

※タイヤはスカート部を押さえながら走行
(車両重量が摩擦抵抗として寄与)

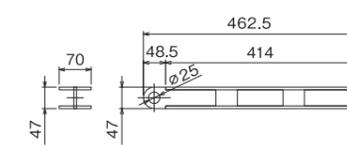
➡ 「車両の突破が無い事」(移動量0.553mで衝突車両を安全に誘導する事)を確認。

構造・仕様

● 本体構造(約170kg/ユニット)



● 接続材(約3kg/本)



※設置延長
実車衝突実験より、一連L=32m(8基)以上
※接続材:8基で7本使用します

● 材料仕様

主要部材	形状	材質	表面仕上げ
上・下段ビーム	□-100×50×2.3	STKR400	HDZT49
中間・縦継支柱	Φ60.5×2.3(Φ48.6×6.0)	STK400(STKM13A)	
連結材	PL-6×100×50	SS400	塗装仕上げ(ホワイト)
下部プレート(スカート)	PL-2.3	SGH400(Z27)	
接続材	PL-6×70×47	SS400	HDZT77